

# ウチヤマタイムズ・12月号

2011 No.120



発行所: (株)ウチヤマホールディングス 発行日: 平成23年12月15日  
編集者: 鳩井太郎・岡田直紀・渡辺典子  
お問い合わせ先: 093-551-0002 北九州市小倉北区熊本2-10-10  
UCHIYAMA TIMES パックナンバーをご希望の方はお気軽にお問合せ下さい

さわやか俱楽部  
新潟に初進出！

平成二十三年

十二月一日、さわやか俱楽部の

新しい介護付有料老人ホーム「さわやか日の出館」が新潟市で開所しました。JR新潟駅より車で約五分の、

閑静な住宅街の中に立地しています。十一月までは別の会社が経営していましたが、運営の継続が困難になり、さわやか俱楽部が引き継ぐことになりました。施設の外観は、九州の施設に比べると、少し落ち着いた感じのモダンな造りとなっていますが、館内の飾り付け等は、九州の施設と変わらない、もしくは勝るような明るい施設となっています。

また、年が明けて平成二十四年一月十日には、同じく新潟市内にて住宅型有料老人ホーム「リバーサイド栗の木」(定員三十九名)と、介護付有料老人ホーム「さわやかみなと館」(定員五十名)も開所します。新潟では珍しい「入居一時金敷金なし」ということで、お問い合わせも多く頂いています。一日も早く困っている方の力になれるよう情報を発信し、すべてのお部屋の灯りがともるよつ全力で努めてまいります。(原野聖士)



**さわやか日の出館 大アーバン**

ご入居者様がより元気で楽しく過ごせるようお手伝いをさせていただきます。趣味や思い出話、なんでも気軽にお話し下さい。皆様と共に笑顔あふれる生活の場を作っています。宜しくお願い致します。



安達裕太 介護主任

九州から新潟へ来て約二ヶ月経ちましたが、さすが新潟県。お米ですが食事がとても美味しい、また施設も市内の中心にあるためとても便利な環境になります。入居されているお客様に喜んで頂ける環境づくりを行なっていくために、全職員で協力して基本理念の実践に取り組みます。また、入居者様の個々のニーズをできる限り引出し、希望されるサービスをできる限り実践しながら、生きがいを持つて過ごして頂くことを目標に援助させていただきます。



生田宏二 施設長

介護付有料老人ホーム  
**さわやか**

# 日の出館

〒950-0073 新潟県新潟市中央区日の出2丁目2番33号

(お問い合わせはお気軽に) TEL.025-247-6060

スタッフブログ

**さわやかダイアリー毎日更新中！**

さわやか俱楽部の施設での日常生活をブログに掲載しております！是非、ご覧ください。

<http://blog.livedoor.jp/sawayakaclub>

今年もありがとうございました！

## 内山さわやか会 望年会

内山さわやか会恒例の望年会が、今年もアサノパティオで盛大に行われました。内山さわやか会の会員企業様とそのご家族、一般の取引先様や来賓の方々など、総勢二六〇名以上のお客様が来場され、本社やさわやか俱楽部の施設からも社員が集まつておもてなしをしました。北九州市の北橋健二市長も駆けつけ、地元の発展を願つてあいさつして頂きました。豪華賞品が当たるクジ引き大会には、会場中の視線がステージに集まり、当選番号が呼ばれるたびに歓声とため息が飛び交いました。会員企業様からの協賛商品も多く、たいへん盛り上がった望年会になりました。

来年もどうぞよろしくお願いします！



表彰されました！

## 北九州市長賞受賞

北九州市食品衛生協会が主催する平成二十三年度の表彰大会が十一月二十一日に行われ、食品衛生の管理に優れている飲食店や販売店が表彰されました。この中で、ボナーの「うるちや高須店」が北九州市長賞に選ばれ、北橋健二北九州市長から表彰状を授与されました。選考においては予告なしで事前に抜き打ち検査が実施され、日頃の衛生管理状態をチェックされた上で受賞となりました。



### ウチヤマタイムズ 審査員特別賞受賞

全国で発行されている社内誌の企画の中から優秀な作品を選出する「第十四回全国社内誌企画コンペティション」(主催・ナナ総合ミニケーション研究所)で、「ウチヤマタイムズ」が特別部門の審査員特別賞に選ばれました。今年のコンペティションには全国から三七五の企画が集まり、プロの専門家による審査の結果、特にさわやか俱楽部の施設からのお便りを集めた「さわやかだより」のコーナーが高く評価されての受賞となりました。



# 歴記者が「この手紙

平素よりご指導賜りありがとうございます。また、いつも「ハチャマタイムズ」の送付、感謝申し上げます。毎回、「Message from President」の欄が好きで熟読しております。

川中美幸さんのお話、とても身に沁みました。小生もまだ素浪人の時、ある方に名刺をお渡ししたら「お前みたいな海の物とも山の物ともつかない者を応援なんかできるか」と言われたことを糧にし、「いつか、名刺を渡さなくともいいくらいになってみせる」と思つたことがあります。臥薪嘗胆<sup>がくじんじょうtan</sup>とでも言うのでしょうか、薪に臥し、豚の肝を嘗めてでもやりぬく姿勢を常に忘れないようにしたいと言ひ聞かせていました。

小生、そろそろ三十九歳になります。三十代を振り返れば、三十二歳で十一年奉職した外務省を離れ、三十六歳で初当選、そして現在に至ります。寝食を忘れて国への思いに没頭できただろうか、と自分自身疑問になることもあります。未だ「不惑」とはなりえないようあります。内山代表の文章を読みながら、まだまだ、勉強足らざりしことを反省させられた次第です。

かつて、役所勤めをやっていたことから、ともすれば小生は理屈、時に屁理屈で考えてしまう癖があります。政治を志した当初は理屈が先に立ち過ぎて、何度も叱咤を受け、その度に「自分が正しいのだが……」と慨嘆しました。しかし、ある時から「世に理はなくてはならないが、理だけでなく、情がなければ動かない」ということを痛切に感じるようになりました。ビジネスであろうが、政治であろうが、最後は「情」であり、そのためには自分がまず率先して汗をかかなければ誰も付いて来てくれないことを最近特に強く感じます。

内山代表がいつも教育の必要性を語っておられます。かつて「受験戦士」であった小生は「ゆとり教育」的な発想が好きではありません。やはり世の中には何処かで競争の要素がないと自己の精神は養われません。日本は教育で伸びてきた国であり、しっかりと勉励すれば、貴賤に関わらずきちんとチャンスがあるということを体験してきた者として、常に平等にチャンスを与える機会としての教育の意味を考えます。また、昨今、人としての徳目といつたことが失われているように感じます。この「徳目」と言われるものすべて学校教育に求める今の世相、日本は何処かで行き先を誤っているのではないかと憂うばかりです。

日本の政治は残念ながら、国民の皆様の期待に応える高みには至つていません。この点、小生も責任の一端を担わなくてはなりません。悩める時、困った時、これまで幾多の苦労をされた内山代表の助言を得に伺うことがあります。今後とも宜しくご指導いただければ幸甚です。

衆議院議員 緒方林太郎



これ、

ぼくのかいた絵だよ

おかあさんの顔だよ。

ずいぶん目が大きいなあって、

うん、この目でこいつむ、

ぼくのする」と、

じつと見ていてくれるんだ。

耳も大きすぎるとひいて、

そうかなあ。

この耳、ぼくのいうとく、

なんでも聞いてくれるんだよ。

この鼻、ぼくににしているだろう。

それから口も。

ぼく、よく人にいわれるんだよ、

あなたはおかあさんにそつくりねって。

ぼく、心もじるといいんだがなあつて

いつも思つてゐるんだ。

ぼくは、おかあさんがいちばんすきだ。

この絵、いつしようけんめいかいたんだよ。

(児童文学作家・長崎源之助)

## 「おかあさんの顔」



# まごころの居酒屋 ある日の風景

米町再生酒場



11月初旬、北九州市にある『米町再生酒場』に1通のFAXが届きました。飲食店の情報誌を見たお客様から、耳が不自由なので電話ができず、FAXで予約内容を記入して送られたものでした。店からの連絡もFAXをお願いしたいとのことでした。その日から、有里店長と幹事の山口様との間で、前日までに8通のFAXがやり取りされました。打合せの内容も、テーブルの配置から支払の方法まで、日を追うごとに詳しくなっていきました。そして迎えた当日、山口様が聴覚障害の方とボランティアの方を含む38名様の団体で来店されました。食事やお酒を楽しめ、記念写真も撮影しました。その日の営業終了後、山口様にお礼のFAXを送ろうとした有里店長は、先に送られてきていた山口様からのFAXを発見することになりました。



## 山口様からのFAXより

米町再生酒場 有里様

今日は本当にありがとうございました。有里さんにお会って本当に嬉しかったです!! 料理もGoodで、3時間飲み放題で、しかも3000円でいいの、と思うくらい満足でした!! 又、利用しますね。今度は息子も連れて行きます。これから忘年会の季節、忙しくなると思いますが、体に気をつけて下さい。

山口健二

## 有里店長からのFAXより

山口様

本日はご来店いただきまして誠にありがとうございました。私も山口様にやつとお逢いできてとても嬉しかったです。又、皆様が楽しく会食されているのを拝見して安心しました。接客業に従事して山口様、御客様より温かい言葉を頂きました、やって良かったと思います。感謝、感激です。ぜひとも次回はご家族で御来店ください。心よりお待ちしております。本日は本当にありがとうございました。謝!

追伸 この景気の中忙しいことは幸せなことです。仕事を楽しみます!

米町再生酒場 有里明能



## ボナー内定式!!

11月10日に(株)ボナーの新卒内定者をウチヤマグループ本社に迎えて内定式が行われました。来春入社予定の15名の内定者のうち12名が、リクルートスーツに身を包んで、緊張した面持ちで内定式に臨みました。内山代表、歌野社長はじめ幹部社員も出席して、内定のお祝いと激励を込めてエールを贈りました。内定式の後はボナーの若手社員も交じって『福蔵 小倉店』で食事をしながらの懇親会が行われ、自己紹介などを通じて内定者同士も懇親を深めました。



## ミャンマー視察旅行 with エクシング



内山代表とボナーの二村常務は、カラオケ・飲食業の視察を兼ねて、(株)エクシングの吉田篤司社長、中尾茂男部長と一緒にミャンマーへ行きました。かつてビルマと呼ばれたミャンマーは、人口約5000万人で、全人口の85%が仏教を信仰しています。今回訪れたバガンという地域には、カンボジアのアンコールワット、インドネシアのボロブドゥールと並ぶ仏教遺跡があり、旅行に参加した全員が魅了されました。



# 12月のさわやか俱楽部誕生日会より

## 母が教えてくれた「心の目」

私は物心がつく前から左目が見えなくなりながらも、両親の温かいぬくもりの中、今まで左目の障害を持って生活してきました。母は障害を持つ私に、普通の人と変わらない接し方をして「私が見えないことより心の目が見えなくなるほうがもっと辛いよ」といつも話してくれました。その当時は何のことかよくわかりませんでした。また、5歳の時には交通事故に遭い、10日間も意識不明の中、母の必死の看病で命をとりとめました。その時の気持ちは決して忘れることは出来ません。

この世に生をうけて31年、まだ未熟者の私は今でも両親に心配をかけていますが、家庭を持ち、3歳になる息子にも恵まれ、幸福というものを感じています。この幸福を感じることが出来るのも、31年前に心の目をしっかりと持つように教えて頂いたからだと、今実感しております。全ては母と父の愛情のおかげだと思っております。

親になって初めて子を思う気持ちがわかりました。そして、人を思いやる心、自分は不幸ではなく幸せだと思う心を持つことが、心の目を持つことだと教えてくれた、そんな母と父を尊敬し感謝します。そして今度は私の子供達に、心の目をしっかりと持つように教えていきたいと思います。それが私から母と父への、お金で買えないかけがえのない贈り物だと思います。そんな母に、私を生んでくれて有難う。そんな父に、私を育ててくれて有難う御座います。これからも元気で長生きをして下さい。

さわやか田川館／林 稔



## 両親へ

今月で29回目の誕生日を迎えることができました。正直、今まで迷惑ばかりかけてごめんなさい。小さい頃から体が弱く、発育が遅かった為、療育センターなどで立つ訓練などを行ったことを聞いたことがあります。とても不安で必死だったと言われていましたね。

学生時代は教師からいじめなどを受けていた時に、最初は隠していたけど進路変更などをする前に話した時は一緒に泣いてくれました。去年は甲状腺に腫瘍ができ、福岡の糸島の病院に行ってきました。お父さんやお母さんに色々わがままや文句など言って困らせたこともよくありました。どんな状況でも支えてくれて、また自分の行動や発言を改めさせてくれました。お父さんやお母さんがここまで一緒に頑張ってくれたから、今の自分が居ると思います。本当に感謝をしきれないぐらい感謝をしています。

今後は私がお父さんやお母さんに親孝行できたらいいなと考えております。いつもありがとうございます。

かなだ  
さわやか鳴水館／金田 久美



## サンクスカード特集

### ■さわやか桜館 3階・木村幸子様へ

中庭の落葉はきをしていると、3階から声をかけて下さり、降りて来られ手伝って下さいました。「休みながらやって下さいね」と言うと「体を動かしたくてウズウズしていたの!」と明るく答えて下さいました。その後、ずっと掃きそうじをしながら、ご自分の幼少の頃のお話をされ、少々バテ気味だった私は、木村様はタフだなと思いました。お蔭様で短時間で出来、本当にありがとうございました。  
(さわやか桜館／細川里美)



### ■さわやか福ふく館 スタッフ、入居者様へ

今日、ブログを見て驚きました。私へのエールを皆でしてくれている写真…本当に素直に嬉しかったです。100ある内の10でも、あのように、思っていただけのこと、必要としていただけているということ、本当にありがとうございます。皆で協力して北九州を盛り上げて下さいね。  
(さわやか日の出館／原野聖士)



↑福ふく館ブログより抜粋

### ■ボナー 送迎担当・園田さんへ

本日は「月の庭」への送迎と、皆様の介助をお手伝い下さり、ありがとうございます。本当に楽しそうに皆様の手を引かれる姿に、私達も初心に戻ります。見習うところばかりです。また、帰りにはイルミネーション見物に街を回ってくださって、皆様たいへん感激されました。感謝でいっぱいです。  
(グループホームかがやき／姫野美由紀&三階スタッフ一同)

### ■さわやか鳴水館デイサービス 星野加寿子様へ

今日は、文化祭のイベントで素敵な写真を披露して下さって、ありがとうございました。チャイナドレスのすごく似合う、素敵なお星野様。これからも、デイサービスで素敵な写真を撮らせて下さいね。  
(さわやか鳴水館／平石亜矢子)

### ■コロッケ俱楽部 大分都町店 楊さんへ

食材の小分けや厨房の細かな部分の清掃等、私や店長が指示を出す前に、いつの間にか終わらせて頂いてます。地味な作業を、誰かが気付く前に行ってくれるのでいつも助かっています。これからも宜しくお願いします。  
(コロッケ俱楽部 大分都町店／篠崎友一)

### ■コロッケ俱楽部 沖縄うるま店 脇本さんへ

「予算までもう少し」とみんなをリードして頑張ってくれるので、みんなも自然と売上を気にするようになってきました。一緒に予算達成という目標に向かって、頑張りましょう。いつも本当にありがとうございます。  
(コロッケ俱楽部 沖縄うるま店／大城盛朗)

#### 合格おめでとう

#### 介護支援専門員 (ケアマネージャー)

#### 合格者発表

さわやか枚方館…徳田章光 施設長  
さわやか桜館…渡辺由美さん  
さわやか螢風館…前田幸枝さん  
さわやか立花館…松本澄江さん  
さわやか春日館…廣田大二郎さん



さわやか  
かすがかん  
春日館  
福岡県春日市

## 11月誕生日会

11月生まれの入居者様のお誕生日会を行いました。お昼ごはんは、ボナーのケータリングによる食事で、皆さん好きな食べものを選ばれていました。「みんなおいしそう、どれにしようか」皆さん的好きな物ばかりで悩まれていました。

午後からはボランティアによる「ひょっこ」と「フラダンス」がありました。皆さん、ひょっこに大盛り上がりで、一緒に踊られ楽しまれています。続いてのフラダンスでも、ゆったりとした音楽に合わせて踊られて楽しめています。最後は職員も間に入ってフラダンスを踊り、楽しい一日がありました。(亀澤 篤志)

さわやかだより



グループホーム  
みどりのき  
福岡県北九州市

## 97歳のお誕生日!

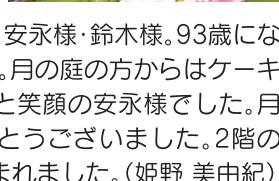
写真の入居者様は12月3日で97歳になりました。入居者様の誕生日ケーキを手作りしました。お孫さんからは、お花のプレゼントです。皆でハッピーバースデーを歌い、お祝いをしました。94歳でみどりのきに入居されました。まだまだお元気です。これからもお元気で過ごして頂けるよう、スタッフ一同努力してまいります。(仲田 剛)



グループホーム  
かがやき  
福岡県北九州市

## 外食 レクレーション

外食レクにボナーの『月の庭』に行きました。せっかくなので、11月の誕生日会も行いました。食事も進み、デザートの時にプレゼント贈呈!そして花束に涙がほろり、安永様・鈴木様。93歳になられた佐藤様は「うれしいね」。月の庭の方からはケーキのプレゼント。「美味しいよ」と笑顔の安永様でした。月の庭の皆様方、本当にありがとうございました。2階の入居者様8名様とっても楽しまれました。(姫野 美由紀)



さわやか  
みょうばん  
ハートピア明礬  
大分県別府市

## 11月度誕生会

11月度の誕生会を行いました。誕生日の入居者様は2名いらっしゃいました。

しばし食事を楽しんだ後は恒例のカラオケです。お腹も満たされてきたところでスタートです。ところでみなさんは、ここ明礬に歌姫がいるのをご存知ですか。私たちを魅了してしまう歌声なんです。入院していた入居者様も今はお元気になって、今月の誕生会では久々に歌を披露してくださいました。また聴かせてくださいね。お誕生日おめでとうございます。(川田 務)





さわやか  
いずみ館  
福岡県朝倉市

## 大運動会！

いずみ館大運動会を開催しました。入居者様の入場行進、元気の良い選手宣誓から始まりました。赤チーム、白チームに分かれ『輪渡し』『玉入れ』を行い、笑顔と歓声で盛り上りました。『パン食い競争』では、皆様勢いよく飛び出し、しっかりとお目当てのパンにかぶりつきました。職員も、負けずに張りきってパンにかぶりつけます。『マシュマロ探し』では、皆様顔を真っ白にして、口にマシュマロをほおばりました。

最後は入居者様と職員でラジオ体操です。崎村様を中心にみんなで元気に体操しました。来年も元気に活気のある運動会にしたいと思います。(坂下 聖子)



今年もやってきました！  
『焼き芋と綿菓子』

今年も貴市民福祉センターの方々が、ボランティアで焼き芋の訪問販売と綿菓子の無料サービスを行って下さいました。

毎年、こちらに足を運んで下さり、多くの利用者様、入居者様が楽しみにされています。出来立ての焼き芋は大変おいしく、破格の安さで、最初に用意した分では足りずに、追加で焼かなければならぬほど大好評でした。綿菓子も「久々食べた」「懐かしい味がする」等、皆様が口々に仰られていました。また、今年は演劇と歌まで披露して下さい、皆様大変喜ばれていました。(掛田 俊晴)



## グリンピースの種植え

今日は、駐車場の一角でグリーンピースの種を植えました。先日入居された入居者様は、子どもの頃から百姓仕事をされていたとの事で、大変喜んで、鍬を握っていました。皆様、グリーンピースご飯を食べる日を楽しみにされてます。早く収穫ができますよーに。(又野 政博)



## わっしょい！炭鉱節祭り

TAGAWAコールマインフェスティバル「炭坑節まつり」にさわやか田川館からも参加しました。前から、森元副主任、林スタッフ、奥が横田スタッフです。

炭坑節総踊りはたいへん盛り上りました。月が出たー、出たー、月が出た～ソレ！ソレ！会場には、テレビでおなじみの山本かよさんが来てました。たいへん美人ですね。撮影にちょっと緊張しました。テレビで見るより、たいへん綺麗です。元横綱・貴乃花親方も来てました。でかいですね。おまけに男前です。掌がでかかったことが印象的でした。山本作兵衛さんにも会ってきました。作兵衛さんが描いた炭鉱画は、日本初の「世界記憶遺産」に認定されています。田川出身のすごい偉人です。(室井 富雄)



グループホーム  
むなかたのもり  
福岡県宗像市



## 1月の ハートピア明礬

さわやかハートピア明礬をご利用いただきまして誠にありがとうございます。ハートピア明礬は、別府温泉の高台にある明礬温泉の宿でございます。明礬温泉は昔より湯治場とされており多くの方が利用される温泉地です。私どもの自慢は2種類の温泉で、明礬温泉特有の白濁した「硫黄泉」と、美肌の湯とされ保湿効果が評判の「炭酸水素塩泉」です。温泉に入り暖まった後は、ハートピア明礬のお料理でおなかを癒して下さい。お料理は、和食膳で旬の食材を味わえます。12月から2月まで「冬プラン」をご用意しています。冬はやっぱり温泉です。是非別府温泉八湯、明礬温泉へお越しください。平成24年もご愛顧のほどよろしくお願ひ致します。(川田 務)

さわやかハートピア 明礬

大分県別府市大字鶴見1190番地の1 ご予約・お問い合わせはお気軽にお  
ホームページ [www.sawayaka-hotel.jp](http://www.sawayaka-hotel.jp) 0977-66-1321

## ソフトバンクニュース

ソフトバンク香春口の星野です。2011年も残すところあと少しとなりました。有線から流れる音楽もクリスマス一色!店内にもクリスマスツリーを飾り、来店されるお客様に楽しんでいただいています。そんな華やかなこの時期にぴったりの機種が入荷しました!ディズニーから初めてのフォトビジョンです。ただ可愛いだけでなく、今までのフォトビジョンには出来なかった動画の送信&再生ができるんです!画面も9インチと大きく、音楽や壁紙も最初から内蔵されており、ディズニーファンはもちろん、そうでない方も楽しめますよ!月々のお支払いはたったの890円です!店内に本物も展示していますので、是非見に来てくださいね!



SoftBank  
ソフトバンク香春口店

福岡県北九州市小倉北区  
江南町3-1 内山第27ビル1F  
お気軽にお電話ください  
**Tel.093-951-3266**  
【営業時間】10:00~19:00

## さわやか別府の里で 冬を楽しもう!



別府一高い山、鶴見岳も雪景色となり、いよいよ本格的な冬が到来しました。別府の町はイルミネーションで輝き、山は霧氷の世界へと変わります。温泉の湯けむりは気温と共に勢いを増し、冬の別府をいつも以上に活気づけてくれています。外で楽しんだ後は、別府の里の「美肌の湯」で体の芯まで温まり、自慢の料理を味わい、家族、カップル、ご夫婦で冬を満喫されてみてはいかがでしょうか?

12月16日には、すぐそばにファミリーマートがオープン!さらに便利になった別府の里で、皆様のご利用を、スタッフ一同心よりお待ち申し上げております。



ホテル  
さわやか別府の里

大分県別府市堀田4-2(堀田温泉) お問い合わせはお気軽にどうぞ!  
ホームページ [www.sawayaka-hotel.jp](http://www.sawayaka-hotel.jp) 0977-26-1117

## 特別講演会開催

### ウチヤマグループ 平成23年度 特別講演会開催決定!

ウチヤマグループが毎年北九州市で主催している特別講演会の、来年の開催日程が決まりました。今回は講師に『五体不満足』の著者として知られるスポーツライターの乙武(おとたけ)洋匡(ひろただ)先生を迎えて、リーガロイヤルホテル小倉にて行われます。

#### 日 時

平成24年  
5月31日(木)  
18時~19時30分(90分間)

#### 場 所

北九州市小倉北区  
リーガロイヤルホテル小倉  
4階 ロイヤルホール

#### 講 師

スポーツライター  
乙武 洋匡 氏(35歳)

#### 問い合わせ

ウチヤマホールディングスまで  
お気軽にお電話ください。

**093-551-0002**



# Message From President

ウチヤマグループ代表／内山文治

## 因果応報～今日の行いが未来に通じる

早いもので今年もあと残りわずかとなりました。年の瀬を迎える世の中の動きが激しさを増す昨今、特に介護業界においては今後さらなる淘汰の時代が訪れるのではないかと感じています。全国各地では運営に行き詰る施設が増え、主にM&A（企業の合併や買収）や施設の売却が増えています。ウチヤマグループにおいても要請があればそのような施設に入居される皆様の命をお守りし、安心と安全を確保するためにも前向きに取り組んでいきたいと考えています。そして皆様のお役に立てるよう全力を挙げていこうと思っています。

また、施設に入居して頂いている高齢者の皆様を支えるため、そして仲間が能力を発揮できる場を広げていくためにも現在では一歩ずつ慎重に検討しているところです。

そうした中、最近では十一月二十八日に新潟県の施設を買収し、新たに運営をさせていただくこととなりました。（株）グッドライフクラブが所有していた三施設です。（株）グッドライフクラブは、今年七月二十二日、新潟地裁へ民事再生法の適用を申請し、同日保全命令を受けました。申請代理人は高野泰夫弁護士で、負債総額は約十八億円との発表です。ではなぜ、（株）グッドライフクラブは倒産したのでしょうか。その内情が少しずつわかつてくるにつれ、私たちは他人事ではなく反面教師として受け止めなければならないと感じています。

倒産に至った原因は色々あると思いますが、主に次の三つが挙げられます。

まず、経営者と現場との「ミューーケーション」が図られておらず、理念の浸透とそれに基づく使命感の徹底がなされていなかつたのではないでしょうか。また、経営陣は介護に関する専門知識の習得に積極的ではなく、地域との連携や社会資源としての施設運営という視点が不十分であったようにも感じます。リスクに対する意識が過剰であり、外出レクリエーション等の入居者様の生きがいづくりを目指す行事も少なかつたように聞いています。そのため、夜間帯の職員が厚く配置され、施設内の清掃については外部業者に委託するなど、人員面でも経費が膨らんできていたようです。これは職員の負担軽減にはなりますが、入居者様とのふれ合いや、状態把握をする機会を無くしているのです。また、備品関係や事務用品などでもかなりの予備在庫を保管していたそうです。余るほどの在庫がストックされていると、物を大切に扱わなければならないという意識が希薄となり、ムダな使い方をしていましたのではないでしょうか。それらが要因となり、経費のムダ

が生じ、地域からの信頼も得にくかつたのだと思います。

このように、本当に必要なものは何かということが見極められず、詳細を把握できていなかつたことで施設運営のものを圧迫してしまい、遂には「倒産」という最大の危機を招いてしまったのです。ですが、「これらは決して他人事ではありません。私たちは反面教師として捉え、今後もムダを省いた徹底的なコストカットを進めが必要があるのです。

ところで、この新潟三施設の新たなオープンと立て直しを図るために、福岡県北九州市から生田宏二施設長と、原野聖士施設長の頼もしい一人に白羽の矢が立ちました。急な要請にもかかわらず一人は快く応じてくれ、新潟の地に出向いてからすでに一ヶ月半が経とうとしていますが、両施設長は日々奮闘しながらも全力で準備にあたってくれています。

そんな一人にとっては初めて踏み込む地でもあり、多少の不安や戸惑いもある中で、時にモチベーションが下がり落ち込んでしまうこともあります。そこで地元福岡県では、一人のことを励まそうと原野君が施設長を務める「さわやか福ふく館」の入居者様をはじめ職員の皆さんのがインターネットのブログを活用し、新潟で頑張る一人に向けて励ましのエールを贈ったという、何とも感動的な出来事がありました。

あらかじめ内緒にしていたこともあり、サプライズとして「ブログを目にした二人は、仲間からの声援に üzいぶんと感激し勇気づけられたそうです。私自身もそのブログを見て、入居者様と職員が団結して取り組む姿勢と、仲間同士のあたたかな気持ちが通い合つ様子に心を打たれました。

初めて踏み込んだ新潟の地で右も左もわからない手探り状態の中、多くの仲間が声援を贈ってくれることほど励みになることはありません。言い返せば、それは施設長としてこれまで築いてきた確かな信頼関係があるからこそ実現されたのです。まさに、「さわやか日の出館」の新たな再出発、門出にふさわしい感動の出来事でした。

また、前述した高野泰夫弁護士は、偶然にも私が数十年来お世話になっているウチヤマグループの顧問弁護士である住田定夫先生の同期であったことが判明し、すぐに連絡を取つていただいたという経緯もあります。そのおかげでスムー



ズに案件を進める」ことができ、お二人には心から感謝しております。

私は今回の一件を通じて、あらためて人とのつながりの大切さというものに気が付かされました。そして普段から揺るぎない信頼関係を築いておくことの重要性も強く感じています。人の足を引っ張るような行為や、人から恨みを買うようなこと、悪口を言つことなどは、後になつて必ず自分自身にも同じ形として返つてくるのです。

現在、ウチヤマグループの事業展開は広域にわたりつつあります。それにつれて様々な出逢いも広がります。このことを常に念頭に置き、物事の大小にかかわらず、私は一つ一つの「縁」を大切に育んでいきたいと思います。

偉大な思想家である中村天風は、次のような言葉を残しています。  
『人生の事柄は、すべて“因果の法則”というもので支配されている。従つて一切の人生果実は、その人の蒔いた種子のとおりに表現してくる』

これは、私たちの行為の善悪に応じて、その報いがあるということなのです。些細なことでも人の出逢いや行いを大切にしていれば、それがのちに様々な縁に発展するということ、そして日頃からよい行いをしていれば、物事は必ず順調に運び、よい結果につながるということも納得できます。

さて、今もなお新潟では、生田君と原野君が一生懸命頑張ってくれています。そして、グッドライフクラブの職員の方が二十名残つてくれたという嬉しい報告も受けています。新たにウチヤマグループの仲間入りを果たしてくれた素晴らしい報告も二十名とともに一致団結し、力を合わせて三施設を立て直してもらいたいと思います。また、これまでのイメージやオペレーションを刷新し、新潟の地で「さわやか俱楽部」の理念を伝え、地域の人から感謝され必要とされるよう積極的な交流を図りながら認知度のアップにつなげてほしいと思います。そして地域の皆様には、「さわやか俱楽部に来てもうつて良かつた…」と言つて頂けるように頑張つてほしいと、私も北九州の地から新潟に向けてエールを贈りたいと思います。

最近では、ウチヤマグループにかけられる期待が徐々に大きくなつていると痛感しています。その期待を裏切ることなく真摯な姿勢で応えていくためにも、自らの成長を図り、日頃からの信用と信頼構築が何より重要なになつてくるのではないかとつくづく感じています。

私たちは介護のプロとして、入居者様をはじめ地域の皆様に喜んで頂けるサービスを提供することで、お互いに幸せをつかんでいきたいと思います。

## 「人間力」を高めよう

私たちは誰でも、人から嫌われるよりは好かれる方がうれしいはずです。仕事をする上でも、嫌いな人に困まれて働くよりも、好きな人や人間的に尊敬できる人と一緒に仕事をする方が楽しいと誰もが思っています。しかし人を引き寄せる人間的な魅力というものは、そつなりたいと思つてすぐに身に着くものではありません。特に部下を持つ管理者は、部下に慕われ、尊敬されるリーダーになるべく、日頃から意識して努力する必要があります。自分自身のマネジメントができる人に、部下のマネジメントができるはずはありません。「この人と一緒に働きたい」「この人について行きたい」「この人のためなら一肌脱ぐ」といわれる存在になることで、部下も自分も楽しく仕事に取り組むことができます。社員が樂しく仕事をしている職場の空気は、お客様にも良いエネルギーとなつて伝わります。日頃からお互いに感謝の気持ちを持つて接し、相手の良い所を素直にほめ合ふことをぜひ実践してほしいと思います。

成功者と呼ばれる人に共通した特長は、人をほめるのが上手だということです。私が師と仰ぐ公認会計士の神尾榮一先生とは、かれこれ二十三年のお付き合いになります。ウチヤマグループの経営状態を第三者の立場から冷静に見て下さっていて、いつも適切なアドバイスを頂いています。業績の良い時も悪い時も、ウチヤマグループの歴史をすべて知つていらつしやる神尾先生には、何でも安心して相談することができます。その神尾先生の所に先日、不動産部の末松君が仕事の用件で訪問した際、私のことを次のようにほめて下さったそうです。

「内山社長は、いつも元気にあいさつをしてくれます。顔の血色も良く、体全体からオーラが出ているようです。果敢な行動力と確実な判断で、しつかりと経営のかじ取りをされているのは素晴らしいことです。内山社長と一緒にいると、今まで元気になります。」

この言葉を聞いた私はもちろんうれしくなりましたが、直接聞いた末松君も、自分がほめられたようにうれしくなり、やる気が出たと言つてくれました。そして私も末松君も神尾先生に感謝し、先生のお役に立つことがしたいという気持ちになりました。神尾先生自身は、見返りを求めて人をほめたりする方ではありませんが、普段からそのように人をほめることが習慣になつていて、多くの方から慕われていらっしゃるのだと思います。

ウチヤマグループにおいては、「サンクスカード」の取り組みを全社で奨励して

います。私も本社や施設の職員から時々サンクスカードをもらいます。組織のトップでも、部下からほめられたり感謝されたりすることと、モチベーションが大きく上がります。自分にとってはちょっととした行為であっても、サンクスカードで感謝されると、相手が喜んでくれたことに気付いて嬉しくなり、また何かしてあげようという気になります。そして、仲間の素晴らしい動きに対しては、私からもサンクスカードを書いて、感謝の思いを伝えています。感謝の言葉は誰でも「ストをかけずに、人の思いに直接プラスの影響を与える」ことができます。みんなが『ギブ・アンド・ギブ』の発想を持つことによって、プラスの循環ができるば、私たちが目指す「日本一楽しい職場」の実現も難しいことはありません。

人や会社に対して批判的な言葉を発することは、自分でも気がつかないうちに、自分自身の心に傷をつけることになってしまいます。いくら他人のあらさがしをしても、それで物事が好転することもなければ、本当に心が晴れることもありません。今年の新語・流行語大賞に、東日本大震災関連の言葉が多く選ばれ、その中についた『絆』という文字が「今年の漢字」にも選ばれました。今年は大震災という歴史的な出来事をきっかけに、日本人が本来持っている相手を思いやる気持ち、助け合う心の大切さを見つめなおす、私たちにとっての考え方の転換点になつたと思います。この流れを来年以降も引き継いでいくことが、震災という不幸の中に見出すべきせめてもの教訓ではないかと思います。

先日行われた「内山さわやか会」の望年会では、会員企業をはじめとする多くの取引先や来賓の方々とお会いすることができます。私も元気を頂きました。顧問弁護士の住田定夫先生が、あいさつの中で京都の四十代の芸鼓さんの話を紹介されました。女性は三十歳を過ぎたら「三十路」、四十近くになると「アラフォー」と年齢で区切つて呼ばれることがあります。花街では、七十になつても八十になつても「おねえさん」と呼ぶ

そうです。年齢を重ねることで、人間的な魅力を増している人生の先輩方が、私たちのまわりにもたくさんいらっしゃいます。介護施設においても、人生の大先輩である入居者様の尊厳をお守りし、素晴らしい所を見つけて学ばせていただく姿勢を持ちましょう。

来年は全国各地でさわやか俱楽部の介護施設やボナーのカラオケ・飲食の店舗がオープンを控えています。素晴らしい仲間が活躍できる場があります広がります。私たち一人ひとりが「人間力」を高め、全国で素晴らしいサービスを開拓していくことが、既存のお客様や新しい地でのお客様に対しても信頼を高めることになります。朝礼やミーティングでは、温かい言葉をかけ合って思いやりの気持ちを伝えあうことで、お互いに成長しよう、社会や人のために役に立つ仕事をしようという意欲を高めましょう。サンクスカードを書くにあたつても、人の良い所に关心を持ち、少しでも見習おうという姿勢を持つことで、自分自身の成長につながっていきます。素直な心でみんなが『ギブ・アンド・ギブ』を実践していれば、自然とそこには人の輪ができる、お金や情報も集まるようになります。より大きな成長への扉が開かれるのです。



## 今月のオススメ10冊! さあ、読んでみよう!!



### 1 幸福なる人生(中村天風)

聖書に隠された成功法則(松島修)

ステーク・ジョブズ 名語録(桑原晃弥)

会社は家族 社長は親(坂本光司／渡邊義幸)

日本人にしかできない「気づかい」の習慣(上田比呂志)

### 2 ビジネスで活かす 電通「鬼十則」(柴田明彦)

楽しくないと介護じゃないよ(しあわせ家族デイサービスセンター)

マッチうりの少女(アンデルセン)

よみきかせおはなし名作① イソップ童話(千葉幹夫)

3 とんでいけ海のむこうへ(クリスティーナ・ロセッティ)

# おたより紹介



## ✉ コロッケ俱楽部 南大分店

店長のまなべさんは気配りがとても良いし、笑顔が素晴らしい。毎週木曜日に6名で利用させて頂いています。少し早いのですが忘年会を11月中旬にしたいと思いお話をしました。すぐに店長様がお忙しいのもかまわず、笑顔でそして丁寧に応対してくれました。さらに私達おばさまの無理なお願いにも関わらず、やっぱり笑顔でお話を聞いてくれました。テキパキとした応対には頭が下がりました。ありがとうございました。

(大分県大分市・斎藤様より)

## ✉ コロッケ俱楽部 久留米津福店

さかたさんがカラオケの機械の使い方を丁寧に優しく教えて下さいました。私達70歳過ぎた友人達ですので、分かりやすい教え方をして頂きました。その後には友人と、またこれからもコロッケ俱楽部がいいねと話しました。

(福岡県久留米市・桑原様より)

## ✉ コロッケ俱楽部 隼人店

クーラが効かない時に、何度もスタッフさんをお呼びしてしまったのですが、うめはしさんは一切嫌そうな顔もせずに笑顔で対応してくださいました。そのおかげもあり、とても雰囲気のいいまま楽しませて頂きました。このようなお店でしたら是非次回も利用させて頂きたいと思います。

(住所不明・中村様より)

## ✉ さわやか立花館

いつもいつも叔母がお世話になっています。有難く存じます。本人も元気に過ごしており、体操や最近は習字等を楽しんでいる様子で、時折外出し自宅を見に戻るのを楽しみにしているようです。職員の皆さんのが明るく接して頂き、挨拶もキチンとされるし、安心してお願い出来、本当に良くして頂いています。これからも宜しくお願ひします。

(鹿児島県鹿児島市・植原様より)



# 結婚&出産特集

~Happy Wedding and Baby~



ゆうと  
森 勇翔くん

平成23年9月27日生まれ

会社の皆様、お客様からも祝福され、無事出産することができ、感謝しております。お店ではお客様から元気をもらい、家に帰ると愛息子に元気をもらい、以前にも増してさらにパワフルになっております！明るく元気に！日々感謝です！

●ゆうとくんのママ

コロッケ俱楽部下通り店・森 美鶴



そうし  
葉山 蒼士くん

平成23年10月6日生まれ

無事に生まれてくれました。祝福してくださいました皆様ありがとうございます。子供の為にも、これからも精一杯頑張ります。

●そうくんのパパ

コロッケ俱楽部博多本店  
店長・葉山 大輔



あいり  
竹原 愛梨ちゃん

平成23年11月22日生まれ

私もついに父親になりました。「いい夫婦」の日に生まれました。生まれて来た子が幸せになれるよう、仕事もより一層頑張って、良い父親になりたいと思います。

●あいりちゃんのパパ

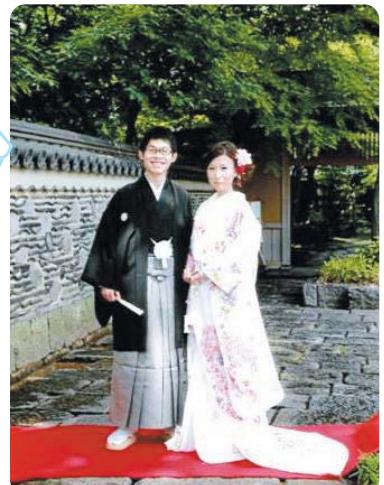
コロッケ俱楽部  
八幡地区スーパーバイザー  
竹原 利則



大塚 晋輔さん&直子さん

この度、直子と入籍しました。皆様より祝福のお言葉を頂きました。これからは、一人ではありません。共に幸せな家庭を築き寄り添っていきます。ありがとうございます。

さわやかうだ館  
介護リーダー・大塚晋輔



桑原 隆志さん&(旧姓・甲斐)奈津美さん

11月11に入籍致しました。今住んでいる広島は二人とも地元ではありませんが、雨の日も風の日も、強くたくましく、Happyな家庭を築き上げていきます。まだまだ二人未熟者ですが、何卒これからも宜しくお願ひ致します。

コロッケ俱楽部広島えびす通店  
店長・桑原 隆志